

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	①基礎学力の定着、思考力・判断力・表現力及び課題発見解決力の育成を目指した授業改善に取り組む。 ②生徒が主体となって課題を解決し、自律自走する学校行事運営や生徒会活動を目指す。	①生徒の学習習慣の定着及び基礎学力の向上を図る。 組織的な授業改善の充実を図り、思考力・判断力・表現力の育成を図る。 ②生徒が課題を見出し、主体的・組織的に学校行事運営や生徒会活動ができるよう、適切に支援する。	①授業や課題を通して、生徒に学習習慣を定着させる。教科を主体とし、教科横断の視点も持ちながら、互いの授業見学等を行うことにより、基礎学力の向上や、思考力・判断力・表現力の育成を達成できる授業づくりを追求する。 ②生徒会や各委員会の自主性を尊重しつつも緊密に進捗を共有し、全教員が見守りながら、活動支援グループを中心に、適時適切な支援を行う。	①生徒による授業評価の、各設問の回答の平均値が4段階で3.25を上回った割合が80%以上になったか。 ②学校評価アンケートの学校行事等において「主体的に取り組むことができたか」等の項目において、肯定評価80%以上を達成できたか。					
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	①学校行事や部活動の運営を通し、他者と協働して物事に取り組む態度の涵養を図る。 ②教育相談体制の一層の充実を図り、生徒一人ひとりの心身の成長を支援する。	①部活動および学校行事の企画運営において、生徒自らルールやマナーについて考え、他者と協働しながら取り組む態度を育てる。 ②各学年の職員、SC、SSWが一体となって支援にあたることのできるよう組織的な相談体制を整える。	①活動目標や活動上の留意点などをこまめに指導しながら、目標達成に向けた支援をめざす。 ②各学年の係として教育相談担当を設置する。SSWが対応可能な事案を職員へ周知し、より積極的な活用を目指す。	①学校評価アンケート等の学校行事・部活動の取組状況や満足度で肯定評価80%以上を達成できたか。 ②学校評価アンケートの教育相談等に関する項目について、肯定評価80%以上を達成できたか。また、SSWと効果的に連携することができたか。					
3	進路指導・支援	①高い進路希望実現に向け、生徒がグローバルな視点を持って将来を設計できるよう、また、自らのキャリア発達を意識できるよう、3年間を見通した進路指導の充実を図る。	①生徒の高い進路希望の実現を目指すため、進路指導の充実を図る。	①3年間を見通した「進路指導プログラム」に確実に取り組む。また、新学習指導要領による大学入試の変更点について情報を収集し、生徒、保護者、教職員への周知を図る。	①生徒及び保護者の面談、出願指導検討会及び進路説明会が有効であったか。大学入学共通テスト得点状況、難関大学合格者数20名以上、国公立大学合格率40%以上を達成できたか。					

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	②「科学と文化I・II」における探究活動と、ディベート活動を軸としたグローバル教育を、カリキュラムマネジメントの中核に据え、次代を担う人材に必要な資質・能力の育成を目指す。	②科学と文化I・IIのブラッシュアップを図ると共に、持続可能な運営体制を構築する。また、各種グローバル研修や授業におけるディベート活動等の活性化を図る。	②「科学と文化係」の活動や教員用マニュアルの充実を図る。また、各種グローバル研修について、計画的・効果的な情報発信を行うと共に内容の充実を図る。	②科学と文化の充実度に関する生徒向けアンケートにおいて肯定評価80%以上を達成できたか。また、各種グローバル研修実施後の生徒向けアンケートにおいて肯定評価85%以上を達成できたか。					
4 地域等との協働	①生徒が活動する様子が伝わる広報活動を目指し、本校の魅力や特色を積極的に発信する広報活動を展開する。 ②保護者や地域、大学等外部機関、行政機関等との協働連携を促進し、本校教育力の向上を図る。	①本校の教育活動について、中学生や保護者や地域の方に向けて、より広くかつ迅速な情報発信に取り組む。 ②保護者や地域、大学等外部機関、行政機関等との協働連携を促進し、教育活動の充実を図る。	①生徒の活動の様子をより詳しくかつ迅速に発信するため、情報収集やホームページ更新作業の仕組みを改善し、組織的な取り組みを推進する。 ②授業や学校行事において、行政機関、大学研究機関、地域、民間等と連携した教育活動の充実を図る。	①学校説明会等におけるアンケートで、ホームページが適切に情報を伝えているという肯定評価80%以上を達成できたか。 ②授業や学校行事における外部機関や講師の活用状況や、学校評価アンケートの肯定評価が80%以上を達成できたか。					
5 学校管理 学校運営	①教育環境の変化に迅速に対応し、前向きに課題に取り組む雰囲気醸成し、魅力と活気ある学校づくりに取り組む。 ②各種会議を計画的に実施し、効率的な学校運営に取り組むとともに、安全安心な教育環境を整備する。	①教育環境の変化に迅速に対応し、教員同士の信頼関係を高め、協力する体制づくりに取り組むとともに、魅力と活気ある学校づくりに取り組む。 ②円滑で効率的な学校運営に取り組むとともに、安全安心な教育環境の整備及び、不祥事の防止を図る。	①職員相互の信頼関係を高めるとともに、尊重し合える職場づくりを形成するため、人権研修会や不祥事防止研修会を実施する。報告・連絡・相談を励行することで、風通しのよい職場環境を醸成する。 ②ICTの利活用を推進し、情報の共有化、校務の効率化を図る。地域と連携した防災対策を進める。不祥事防止研修会等により不祥事防止に取り組む。	①職員人権研修会等の実施回数と取組状況による検証はできたか。報告・連絡・相談を励行しているか。 ②ICTを導入して校務の効率化を図れたか。安全点検を実施したか。防災訓練の実施状況、不祥事防止研修会をはじめとする不祥事防止の取組はできたか。					